

理事長メッセージ（2011年3月30日）

2011年3月11日午後に発生した東北地方太平洋沖地震で、皆様及びご親族またお知り合いに被災された方がおられましたら、心からお見舞いを申し上げます。激甚な揺れと想像を超える津波による尊い人命の損失と家屋などの被災、加えて福島原子力発電所の壊滅的な被害と対応の遅れには、すべての方が胸を痛めておられることと思います。NPO食科協は、食品の安全について科学的根拠に基づいてとらえて適切な情報を共有する組織として、この事態を真摯に受け止めています。会員の皆様から、食科協ができるし、または検討してはどうかというご意見やご提案がございましたら、本ホームページの右上隅の「お問い合わせ」機能を利用してお知らせください。微力ではありますが自分たちができることは何か、身近なところからできる限りの貢献をしたいと考えます。とりあえず、今回の震災また原発事故に際して食の安全に関連して、すでに公表されているいくつかの信頼性の高い情報源をリストしました。毎日更新され、また他にもあると思いますが、まずご参考の一助にいただければと思います。

3月18日

「公的な信頼性高い情報源のひとつとして食品安全委員会の重要なお知らせ(*)は日々更新されていますのでぜひご利用ください。他の情報源へのリンクも紹介されています。最近のトピックとして暫定基準値の根拠の説明などもわかりやすく書かれています。

3月30日